

# こんにちは 野々市市議会です



「流れゆく蓮」

作者：野々市市立野々市中学校3年生 井川 桜子さん

3月定例会議案審議・

各委員会の主な質問と答弁

.....2P

議決結果一覧

.....3P

3月定例会一般質問 8人が登壇

.....4P

意見書の概要・市長に

「体育施設等の在り方に関する提言書」を提出 12P

# 私は賛成・反対しました

○=賛成、×=反対 ※議長（中村 義彦）は採決に加わりません。

番号	件名	議決日	議決結果	梅野智恵子	朝倉雅三	小堀孝史	向田誠市	北村大助	安原透	西本政之	中村義彦	杉林敏	辻信行	早川彰一	土田友雄	大東和美	岩見博
議案第1号	令和4年度野々市市一般会計補正予算（第8号）について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第2号	令和4年度野々市市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第3号	令和5年度野々市市一般会計予算について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第4号	令和5年度野々市市国民健康保険特別会計予算について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第5号	令和5年度野々市市後期高齢者医療特別会計予算について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第6号	令和5年度野々市市介護保険特別会計予算について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第7号	令和5年度野々市市墓地特別会計予算について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第8号	令和5年度野々市市水道事業会計予算について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第9号	令和5年度野々市市公共下水道事業会計予算について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第10号	野々市市印鑑条例の一部を改正する条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第11号	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第12号	野々市市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第13号	野々市市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第14号	野々市市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第15号	野々市市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第16号	野々市市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第17号	野々市市建築関係手数料条例の一部を改正する条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第18号	野々市市地域優良賃貸住宅条例の一部を改正する条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第19号	野々市市水道給水条例の一部を改正する条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第20号	野々市市個人情報の保護に関する法律施行条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第21号	野々市市情報公開・個人情報保護審査会条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議案第22号	野々市市学校給食費等の管理に関する条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第23号	和解及び損害賠償の額を定めることについて	2月22日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第24号	市道路線の認定について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第25号	河川の指定に関する意見について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第26号	野々市市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	2月22日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
請願第1号	「安全保障3文書」閣議決定の撤回を求める意見書採択を求める請願	3月20日	不採択	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○
請願第2号	学校給食費の無償化を求める請願書	3月20日	不採択	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	○
議会議案第1号	野々市市議会の個人情報の保護に関する条例について	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×
議会議案第2号	学校給食の無償化制度の構築を求める意見書	3月20日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○

# 令和5年度当初予算総額 対前年度7.4%増

# 328億4,100万円を可決

令和5年第1回3月定例会は、2月22日から3月20日まで開かれました。



案26件が市長から、条例案1件と意見書提出に関する議案1件が議会

から提出され、すべての議案を全員一致もしくは賛成多数で可決、同意しました。請願2件については、賛成少数で不採択としました。

令和5年度当初予算は、本市の住み良い生活環境を次世代へ引き継ぐため、「子育て支援施策の充実」、「多様な福祉ニーズ対応のため横断的な組織を新設」、「ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組み加速」、「公共施設の長寿命化」に重点が置かれた編成となっており、一般会計予算額は206億4,000万円（対前年度8.9%増）、特別会計予算額・公営企業会計予算額は122億100万円（対前年度4.9%増）となっています。

# 人 事

## 固定資産評価審査委員会委員 廣見 信夫（押野一丁目）

**Q** 布水中学校にオールジエン  
ダートイレを新しく整備する  
ことになった背景を伺う。

に基づき応急措置を行うための費用で、応急措置に要した費用は所有者等から徴収することができる。応急措置を行うにあたり、まずは所有者等に確認することになつてゐるが、連絡が取れない場合は市が独自に措

## 各委員会の主な質問と答弁

3月7・8・9・13・15日の5日間



向田 誠市 議員  
(野々市フォーラム)

## 地方交付金による「図書購入費」を、本市の小中学校の図書購入費に全て充てたか

学校図書館図書購入分は約780万円でほぼ同額の学校図書を購入し、令和5年度当初予算でも同額を予算計上している

Q 本市が行つた「部活動地域移行アンケート集計結果」の項目の中で、過半数以上の教員の方が「兼職兼業」を考えておられるが、本市として「教職員の労働勤務時間改革」の観点から、どう検討対応されるか。

A 教育部長 ●「公立学校の教師等が地域クラブ活動に従事する場合の兼職兼業について」の手引きでは、当該教師が希望することを前提として、兼職兼業希望先の団体等からの依頼状をもとに、市教育委員会がその許可を行うという手続きが必要であると示され、従事する教師の心身の健康を確保するという観点から、校長を通じて、本人の意思を丁寧に確認し、当該教師の勤務校での時間外勤務を含めた労働時間と、地域における部活動指導に従事する時間を合算した時間を、適切に管理を行つたうえで、兼職兼業の許可を出す。今回のアンケートは令和4年度に、部活動顧問を務めた方々を対象とした数値結果であり、次年度の具体的な教員配置も定まつていない事から、そのニーズ等を新たに

Q 案内なしで突発的に学校訪問を行い、児童生徒の学校生徒指導、学校安全等、様々な観点から点検を行い、指導を行うことも重要な要素がございましたが、

A 教育長 ●年に一度、市教育委員会と県教育委員会が合同で訪問を行い、全ての教員の授業を参観し指導とともに、学習指導、

Q 公立松任石川中央病院にかかる新棟建設に向け、白山石川医療企業団がまとめられた基本構想で、総事業費100億円規模の予算を算出されておりませんが、何%位で、予算化に向けての対応は。

A 副市長 ●白山石川医療企業団において、現在、基本設計を策定中で正確な総事業費は確定しておりませんが、事業費に対する本市の負担金額であります。構成市の負担率が適用予定であります。市議会で、令和4年度現在の本市の負担率は19.58%となり、予算の計上時期については、白山石川医療企業団開設者協議会や企業団議会などでの協議を踏まえたうえで、本市としての対応をしていく。なお、事業スケジュールについては、「石川松任石川中央病院七次増改築基本構想」では、令和10年頃を完成目標といたし

一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、<https://youtu.be/3hJgeFnAOPs>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



## どんな些細ないじめでも見逃さないために教員等の研修の実施強化を図れ

「いじめ見逃し」ゼロの態勢を構築するため、教育センターの相談員を2名増員する



小堀 孝史 議員  
(野々市フォーラム)

Q 本市小中学校教育問題に関する件

A 教育長 ●重要なのは「いじめ認知ゼロ」ではなく、たとえ軽微な事案であっても「いじめ見逃しゼロ」の学校づくりを行います。

Q 調査報告書では、外部専門家との連携が不十分としています。スクールカウンセラーに対する体制強化と情報共有の考え方を伺う。

A 教育長 ●スクールカウンセラーラーの活用について課題が見られ、情報共有体制の見直しが必要です。さらに、いじめ対応は複雑化しており、学校だけで対応できず、外部専門家の活用が必要です。そのため本市では、教育センターの教育相談指導員の2名増員し指導機能を強化します。

Q 本市の「いじめ防止基本方針」では、教職員がいじめを発見した場合、「常設いじめ対策チーム」に報告するとなっています。学校での存在とその機能実態について伺う。

A 教育長 ●各学校では、校長をリーダーとし、教頭や生徒指導担当・外部人材等で構成されています。調査報告書では、打合せの記録はありませんが、いじめ事実の対応や、いじめ防止基本法による取組の実施、進捗把握、意識の啓発等

Q 本市の自殺対策計画において「児童生徒のSOSの出し方に対する支援」として、SOSミニレターの配布を掲げていますが、昨年度の実績を伺います。

A 教育長 ●本市では、悩みを打ち明けるためのツールとして活用しています。各校では、学級担任から配布されたミニレターを利用している児童生徒がいます。

Q 児童生徒のSOSの出し方に支援

A 教育長 ●本市では、悩みを打ち明けるためのツールとして活用しています。各校では、学級担任から配布されたミニレターを利用している児童生徒がいます。

一般質問を動画でご覧いただけます。

一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、<https://youtu.be/ozRSpVSzv8A>



Q 中学校でのいじめ認知について

A 教育長 ●学校が認知した1件について、日常的な経過観察を行います。また、教員の疲弊に報告を受けた。また、教員の実施実態を伺う。

Q いじめ問題調査委員会は、29件のいじめを認知し、中学校側では1件のいじめを認知し、教育委員会へ報告しています。学校側は「事実を確認できなかつた」などの理由でいじめ認知に至つていません。中学校で教員に対する研修などの実施実態を伺う。

Q 中学校から教育委員会へ報告された内容と教育委員会で把握していた内容について伺う。また、教員の業務が多岐で、多忙だったのではないか伺う。

A 教育長 ●学校が認知した1件について、日常的な経過観察を行います。また、教員の疲弊に報告を受けた。また、教員の実施実態を伺う。

Q 重大事態の教育委員会の対応を行っています。

A 教育長 ●今回の事案において、市教育委員会がご遺族と面談を終えた直後の夜、関係者が重大事態と判断し、第三者による調査委員会を設置することに決定しました。

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



# 野々市市子どもの権利条例制定に動くべきと考える

梅野 智恵子 議員  
(みのりの会)

# 「市生徒指導連絡協議会」の場において、継続した協議を行ってまいりたい

**A** 市民カウンセラーは今後も  
継続要請の予定があるか。  
**教育長** 今回この協力いただき  
た市民カウンセラーの皆様は、  
市と金沢工業大学との連携事業であ

相談内容によっては必要に応じ、学校や教育センター、警察署、児童相談所と連携して対応する。相談窓口の受付時間は原則、平時の午前9時から午後5時までとするが、休日や時間外に特設窓口を開設することも考えていく。詳細な内容は子どもたちには相談窓口の場所や電話番号を掲載した啓発カードを学校を通じて配布するとともに、保護者の皆様に関しては、広報やHPで広く周知してまいりたい。

□ 口頭ナレ5類引下げにより、保護者の学校行事参加を通常に戻し新たな相談体制を保護者に提供することが望まれる。

健 康 福祉 部長 ● 金沢工業大  
学 ご協力のもと開催する市  
民カウンセラー養成講座により、令  
和2年度、3年度には新型コロナウ  
イルス感染の拡大を受け大学側とも  
協議の上、同講座の開催を一部見送  
り、現在のゲートキーパーの数は  
325人。

度には「福祉連携調査室」を設置し、これまで以上に所属の垣根を越えて連携を図り、複雑・複合化する諸課題に対応してまいりたいと考えてい  
る。

が期待されるが本市としてどのよろに連携体制を構築するのか伺う。

**市長** ●学校現場においては、令和4年12月に「生徒指導提要」が12年ぶりに改訂され、国連総会で採択された「児童の権利に関する条約」の4つの一般原則の明記がされた。「要保護児童対策地域協議会」を中心に、関係課や機関などが連携を図り対応する。また令和5年

**Q** 教育現場の相談体制とメンタルケアの強化について

**A** 4月から市役所に移転する少年育成センターで、やいじめに関する相談窓口を開設するこになつてゐるが、この窓口は子どもたちがどういうルートでアクセスする設定か。また解決へつなぐ具体的な機能の流れを伺つ。

教育長● 気軽に相談でな

Q 野々市市自殺対策計画にお  
いて、各団体に委嘱するニギ  
学校の教育相談体制の拡充に努める。  
またボランティア活動となるが、スクールカウンセラーと同様に守秘  
義務のコンプライアンスを遵守して  
いただいた。地域の大人が、地域の  
子供たちを支えるというモチベー  
ルになつたと捉えている。引き続き、市  
内外の関係機関の協力を賜りながら  
を終了した有志の方々であり、あくま  
で学校の教育相談体制の拡充に努める。

「いじもまんなか社会」に向け  
子どもの権利条例の制定を

令和4年に「いじも基本法」が  
成立され、「いじも家庭庁」が発  
足。国は「いじもまんなか社会」に  
力を注ぎ、定めています。この「い  
じも」は、いじめやいじめの心配  
や、いじめの問題に対する心配を  
指す言葉です。

学校が保護者に寄り添い、周知方法  
を工夫することで相談機関に繋がり  
やすくなるよう努めます。

# 手話を第2言語にするためのプロジェクトを立ち上げ取り組んでみませんか

道のりは容易ではありません

**A 市長** 令和5年度に本市で開催される北信越ろうあ者体育大会や、全国障害者・芸術・文化祭を一つの契機として、障害の有無に関わらず、すべての方が相互に理解を深め、円滑なコミュニケーションを図ることのできる、心のバリアフリーと地域共生社会の実現に努めてまいりたい。

Q 口口ナ禍でアクリル板を挿んで会話が聞きづらいとき、手話のすばらしさを発見しました。人と人のつながりを育てるためにも手話の魅力、すばらしさを知つてもらい、取り組んでみませんか。

## ～進化する手法～について

A large, multi-level wooden playground structure with slides and climbing elements, situated in a bright room with a large window overlooking a city skyline. The room has light-colored walls and a polished floor. A blue mat is on the floor in the foreground. A small sign with Japanese text is visible on the floor. A green sign on the right wall lists '1. あめのくに 2. あめのくに 3. あめのくに 4. あめのくに 5. あめのくに'.

## あめるんパーク

【A】**市長**●郷土資料館において民間事業者を公募型プロポーザル方式により選定したところであり、効果を見極めながら更なる民間活用については、今後検討してまいりたい。

【Q】**ポストコロナの保育施設整備**をどのように考えているのか。

【A】**市長**●0歳児から2歳児の保育ニーズが、今後も続く見込みであり、老朽化している中央保

Q 外国人観光客の来訪が期待できる施設としてはふるさと館や郡上資料館、末広閣寺などがあります。A 総務部長●経費削減のほか、利用者へ、より質の高いサービスの提供ができること、事業者が事業や運営に対し、自主的に取り組むことができるところがあげられます。

Q どうして他の公共施設を考へる事業で公募するのか、また手法が進化していくのであれば何う。

Q 公共施設の老朽化対策と今後の公共施設の役割の変化に伴う対応について伺う。

その他の質問

育園を改修し、受け皿を安定的に確保します。また、民間事業者が持つ様々なノウハウや活力を導入し、各園が太鼓、鼓笛隊、水泳、ダンス、英会話など工夫を凝らし様々な特徴



一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PC からは <https://youtu.be/QTxIk73GYc>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PC からは <https://youtu.be/V95vdQHHv28>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

西本 政之 議員  
(令和清栄)

## 雨水浸透・貯留施設設置補助の具体を伺う

補助率は2／3、補助額上限は8万円を予定している

A 建設部長 ● 雨水浸透施設は、雨水を地下へ浸透させる樹の設置などで、雨水貯留施設は市販の雨水貯留タンクの設置や、既存の浄化槽を転用して改修するものである。雨水貯留タンクは、ホームセンターなどで購入可能な簡易なものであり、たまたま雨水は断水時におけるトイレの水や、庭木の散水にも活用できる。補助率は2／3、補助額は1基当たり上限8万円を予定している。この制度を利用して、多くの方々に流域治水に取り組んでいただきたい。

Q 私は、平成24年6月と平成29年3月議会で関連の質問をし、雨水浸透アスファルトの推進や雨水タンク設置補助制度の実施を訴えた。農地が減ってアスファルト舗装の面積が増えている本市では、雨水が浸透しにくい状況となっている。近年、水害の規模が大きくなっている。本市では田んぼダムの取組みを始めたが、家庭用雨水タンクも普及するとダムの役割を果たすことができる。建設部長 ● 雨水浸透施設は、

Q 私が行っている市民アンケートに、「国には保育士に丸投げの子育てをする政策を何とかしてほしい。ゼロ歳児3人に1人、1歳児6人に1人の充足で足りるわけがない。量の充実、質の向上のどちらも求められ、子どもの命を守る重責を背負い、先生たちが辞めていくのも当然。保育士も一市民であることを忘れないでほしい」との声が

## 多子保育料 独自軽減ないのは野々市市だけ、すべての子どもの保育料を無償に

子ども・子育て会議でご意見を伺い前向きに検討していきたい

岩見 博 議員  
(日本共産党)

A 市長 ● 国、県の動向も注視し、市の子ども・子育て会議で御意見をいただきながら、引き続いでも前向きに検討していきたい。

Q 私が行っている市民アンケートに、「国には保育士に丸投げの子育てをする政策を何とかしてほしい。ゼロ歳児3人に1人、1歳児6人に1人の充足で足りるわけがない。量の充実、質の向上のどちらも求められ、子どもの命を守る重責を背負い、先生たちが辞めていくのも当然。保育士も一市民であることを忘れないでほしい」との声が

Q 福祉連携調整室について A 市長 ● 康福祉部内に健康福祉部長を室長、部内5課の課長を室次長として新設する。現状は健康福祉部内の横断的組織を想定しているが、発達障がい児やヤングケアー支援では、学校現場との連携が不可欠だと考えている。府内連携のみならず、今後は市内18の社会福祉法人からなる法人連絡会や、市民活動団体など、多様な活動主体との連携を深め、行政と地域が一体となつた支援体制を構築することで、新たな福祉ニーズにも対応した地域共生社会の実現を目指したい。

Q 専門教育相談員兼指導員をするが、具体的な運用方針を強化するが、具体的な運用方針を強化するが、具体的な運用方針を強化するが、

Q 教育センターについて A 市長 ● 現在4名体制のところを6名体制とすることによって、不登校やいじめ事案が深刻化す

Q 福祉連携調整室は福祉部内だけの連携なのか、発達障がいやヤングケアラー支援を見据えた他部署との連携も含まれるのか、具体を伺う。

Q 一般会計からの繰入で上下水道料金の引き下げを

Q 本気度が疑われる計画性のない本町交差点の改良計画

Q 企業会計への一般会計からの繰入れを行っているのは本市だけ。物価高騰から市民の暮らしを守るために一般会計から繰入れを行い、上下水道料金を引き下げるのを求める。

Q 一般会計から6名体制とすることによって、不登校やいじめ事案が深刻化す

Q 市独自の保育士の配置基準直しで保護者も安心できる保育を

Q 4人の子どもを育てている方から、「第3子以降は金沢市はゼロ円で、野々市はゼロ円でない」という声が届いている。加賀市や七尾市も4月から第2子以降無料になる。県内18市町は、国・県基準に何らかの上乗せ軽減措置を行つて、野々市市だけが全く行っていない。市民の声に耳を傾け、全ての子どもの保育料を無償にする考えはないか。

A 市長 ● 国、県の動向も注視し、市の子ども・子育て会議で御意見をいただきながら、引き続いでも前向きに検討していきたい。

Q 交差点の改良をいつのどちらで交差点の改良云々は全く

Q 健康福祉部長 ● 保育士の配置基準は全国的な問題であり、市単独では思い切った改善が難しいことから、公正価格における基準単価や処遇改善等加算など十分な財政措置と合わせて、配置基準の改善が図られるよう国に対しても要望していきたい。

Q 本気度が疑われる計画性のない本町交差点の改良計画

Q 市長 ● 本町交差点は大変交通量の多い場所であり、歩行者や自転車が安全・安心に通行できる見通しのよい空間を確保するとともに、県道野々市

Q 交差点の改良をいつのどちらで交差点の改良云々は全く

Q 一般会計からの繰入で上下水道料金の引き下げを

Q 企業会計への一般会計からの繰入れを行っているのは本市だけ。物価高騰から市民の暮らしを守るために一般会計から繰入れを行い、上下水道料金を引き下げるのを求める。

Q 一般会計からの繰入で上下水道料金の引き下げを



北村 大助 議員  
(野々市フォーラム)

## IRいしかわ鉄道株式会社に本市から拠出する出資額を伺う

本市の出資額は3千万円です

Q 本市の出資額は3千万円です

A 市長 IRいしかわ鉄道株式会社に本市から拠出する出資額を伺う。経営に直接参画するという理解で宜しいか。

Q 本市の出資額は3千万円となります。また、駅の関係設備につきましては、IRいしかわ鉄道全線開業日までに運賃改定に伴う券売機や改札機の改修、COKAシステムの切り替え等を行なう必要がありますが、これらの費用については、総額18億円を要する見

## 地域コミュニティの核である各町内会の課題や問題点について行政の対応力とサポート力について伺う

高齢化や役員の担い手不足など、様々な課題や問題を認識している  
今後も連合町内会と相談しながら町内会に寄り添った対応に努めていく



安原 透 議員  
(野々市フォーラム)

Q 行政が現状の各町内会の課題や問題について把握しているか、また課題や問題に対してどのように対処されているか。

A 市長 町内会は、地域コミュニティの要であり、市政を推進する原動力であると思ってている。市民協働を推進するための中核の組織として、活動がさらに活性されることを期待し、市としてもしっかりと町内会をサポートしたい。

Q 新たな地域コミュニティ組織の必要性について

A 市長 二二三の要であり、市政を推進する原動力であると思っている。市民協働を推進するための中核の組織として、活動がさらに活性されることを期待し、市としてもしっかりと町内会をサポートしたい。

### 地域のコミュニティと協働

ティのネットワーク化においては持続可能な町内会活動を推進するための連携などについて、連合町内会などと相談、検討してまいりたい。

Q 本市地域版DXの推進について

A 市長 現在、国の自治体DX推進計画に基づき策定した本市DX推進計画により取り組んでいます。地域のニーズに応じたDXの推進にも取り組んでいるところで、今後、デジタル化、ICT化の知見、ノウハウを持つ企業と連携し、地域でのDXを推進していきたい。

Q 本市公民館利用促進について

A 教育部長 現在、中央公民館及び各地区公民館は、祝日は休館である。利用促進の観点から、条例改定をし、土日をはじめ祝日は開館すべきであると考えるがいかがか。

Q 野々市市の食育と地産地消について

A 健康福祉部長 本市の欠食児童、小学生4.7%、中学生5.7%の子どもたちが毎朝食べないというデータが出ており。子どもたちの欠食についての課題をどうするか伺う。

Q JR北陸本線在来線について

A 市長 JR北陸本線在来線について、JRいしかわ鉄道株式会社に拠出する出資額を伺う。また出資額の算定根拠を伺う。経営に直接参画するという理解で宜しいか。

Q 新幹線金沢開業時、並行在来線としてJR西日本から経営を引き継いだJRいしかわ鉄道株式会社に対し、沿線市町として金沢市と津幡町が総額3億円を出資致しております。来年春のJRいしかわ鉄道全線開業に伴い、財政基盤の強化と安定的な経営確保の支援として、沿線市町では今後総額3億円を増資する予定となっており、総出資額は6億円となります。沿線市町の出資割合につきましては、1日当たりの並行在来線の利用者数と自治体の標準財政規模の割合で算出され、本市の出資額は3千万円となります。また、駅の関係設備につきましては、JRいしかわ鉄道全線開業日までに運賃改定に伴う券売機や改札機の改修、COKAシステムの切り替え等を行なう必要がありますが、これらの費用については、総額18億円を要する見

Q 市立中学校の管理職について

A 市長 本市が望んでいる人材を県接管理職の採用が出来るように、校長職を支える「公募型副校長採用制度」について検討のご議論をいただきたい。

Q 本市が望んでいる人材を県教委と連携を図りながら直

A 市長 本市において、令和3年度の教頭職の年間を通じた時間外勤務の平均は月に63時間余りとなつており、校長や教諭に比べ時間外勤務は多い傾向にあります。また、教頭は学校の中で最も忙であり、責任の重い仕事を担つて直接参加することとなつております。JRいしかわ鉄道が将来にわたる現状でよいとの答えが8割弱を占め

Q 一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、<https://youtu.be/ISvXsQvjWf0>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

Q 一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、<https://youtu.be/JG2yXzWThCQ>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

Q 一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは

## 採択された意見書

### 学校給食の無償化制度の構築を求める意見書

が望ましい。

義務教育諸学校では、学校給食法第2条に定める学校給食の目標達成に向け、生きた教材である給食を通じた食育が行われてきた。その意義は大きく、教科学習とともに学校教育の大きな柱の一つとなつている。

義務教育では、これを「無償とする」と定めた日本国憲法第26条第2項や教育基本法第5条第4項、学校教育法第6条により、「授業料を徴収しないこと」とされている。戦後当初には「有償」であった教科書は、教科書無償措置法等により昭和38年から順次無償化され現在に至つており、それと同様に、食育に必要不可欠である学校給食においても、義務教育の段階では「無償」とすること

が望ましい。  
平成29年度の「学校給食費の無償化等の実施状況」及び「完全給食の実施状況」の調査結果によると、全国1,740自治体のうち何らかの形で「無償化や一部補助」を実施しているのは506自治体あり、そのうち小・中学校ともに「無償化」を実施しているのは76自治体に留まっている。

現在、長引くコロナ禍や食料品等の物価高騰の影響により、経済的に苦しい状況にある保護者も多く、今こそ「無償化」が切に求められる状況にあるが、財政余力が乏しく「無償化」の実施困難な自治体も多いため、国内全ての学校で「無償化」を実施するには国の関与が必須である。

### 提言書の主な内容

- ①ローカルファーストを重視した建設・運営について
- ②競技スポーツ・見る・親しむ・楽しむスポーツについて
- ③財政の負担軽減について
- ④従来施設の位置づけについて
- ⑤中央公園とののいち椿館・椿山との調和について
- ⑥パラスポーツに配慮した施設について
- ⑦市民の交流拠点及び避難拠点への活用について
- ⑧立体駐車場について
- ⑨都市公園区域の見直しについて
- ⑩今後のスケジュールについて



### 編集後記

平成26年3月議会から議会だよりを創刊し、A4サイズ半ページを一般質問登壇者に割り当てたものでしたが、より市民に質問者の内容が届けられるように、第7号（平成28年12月議会）から一人1ページとなりました。  
第30号（令和3年6月議会）から、野々市中学校と布水中学校の美術部の作品を、交互に掲載させていただきました。  
4月は議員の改選時でありますので、6月議会だよりからの「新しい議員での議会だより」に期待ください。  
(辻 信行)

## 野々市市における体育施設等の在り方に 関する提言書を市長に提出

令和5年3月20日、体育施設等に関する調査特別委員会が作成した提言書を、栗市長に対して提出しました。